

DIALOG(R)File 351:Derwent WPI
(c) 2003 Thomson Derwent. All rts. reserv.

008723223

WPI Acc No: 1991-227240/199131

XRAM Acc No: C91-098954

Embroidered prod. - obtd. by embroidering laminated cloth and washing
cloth to dissolve water soluble web

Patent Assignee: REIKO KK (REIV)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week
-----------	------	------	-------------	------	------	------

JP 3146759	A	19910621	JP 89282484	A	19891030	199131 B
------------	---	----------	-------------	---	----------	----------

Priority Applications (No Type Date): JP 89282484 A 19891030

Abstract (Basic): JP 3146759 A

A laminated cloth is formed of a base fabric and water soluble web
laminated by water soluble binding agent. Desired embroidery is formed
to the cloth, and the cloth is washed to dissolve the water soluble web
with the binding agent.

USE - Use of organic solvent is eliminated. Safety is secured.(3pp

Dwg.No. 0/3)

Title Terms: EMBROIDERED; PRODUCT; OBTAIN; EMBROIDERED; LAMINATE; CLOTH;
WASHING; CLOTH; DISSOLVE; WATER; SOLUBLE; WEB

Derwent Class: F05

International Patent Class (Additional): D05C-017/00; D21H-027/30

File Segment: CPI

Manual Codes (CPI/A-N): F02-F02; F03-C08; F03-D

?

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平3-146759

⑬ Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)6月21日

D 05 C 17/00
D 21 H 27/30

6681-4L

8723-4L

D 21 H 1/02

Z

審査請求 有 請求項の数 2 (全3頁)

⑮ 発明の名称 立体的刺繍製品及び立体的刺繍方法

⑯ 特 願 平1-282484

⑰ 出 願 平1(1989)10月30日

⑱ 発 明 者 岡 田 知 之 京都府京都市左京区田中北春菜町28番地

⑲ 出 願 人 株 式 会 社 麗 光 京都府京都市右京区西京極豆田町19番地

明 細 書

1. 発 明 の 名 称

立体的刺繍製品及び立体的刺繍方法

2. 特 許 請 求 の 範 囲

(1) 刺繍用基布の表面に、水溶性ウエブを重ねるか又は水溶性ウエブを水溶性接着剤にて仮接着するかして刺繍用積層布とし、この刺繍用積層布に刺繍糸で所望の刺繍を施した後に水洗して、水溶性ウエブ(及び水溶性接着剤)を溶解することにより、刺繍糸を刺繍用基布の表面に立体的に浮き立たせたことを特徴とする、立体的刺繍製品。

(2) 刺繍用基布の表面に、水溶性ウエブを重ねるか又は水溶性ウエブを水溶性接着剤にて仮接着するかして刺繍用積層布とし、この刺繍用積層布に刺繍糸で所望の刺繍を施した後に水洗して、水溶性ウエブ(及び水溶性接着剤)を溶解することにより、刺繍糸を刺繍用基布の表面に立体的に浮き立たせることを特徴とする、立体的刺繍方法。

3. 発 明 の 詳 細 な 説 明

(産業上の利用分野)

この発明はワッペン、飾りテープ等に使用できる刺繍製品と刺繍方法に関し、具体的には、立体的な刺繍が施された立体的刺繍製品及び立体的刺繍方法に係るものである。

(従来の技術)

立体的刺繍製品を得るには従来、刺繍用基布の表面に有機溶剤に可溶なウエブを積層した刺繍用積層布に、手刺繍或いは機械刺繍等の通常の方法で刺繍を施した後、刺繍を施した刺繍用積層布を有機溶剤例えばアセトン液に浸して、有機溶剤に可溶なウエブのみを溶解することにより、刺繍用基布の表面に刺繍糸を立体的に浮き立たせる技術が知られている。

(発明が解決しようとする課題)

しかし、従来の技術では、有機溶剤を使用するため加工代が高価となり、しかも、有機溶剤は公害臭となる溶剤であるため、作業面での安全衛生対策及び防火対策にも配慮する必要があった。

この発明は上記の欠点を除去するものである。

(課題を解決するための手段)

この発明は、刺繍用基布の表面に、水溶性ウエブを重ねるか又は水溶性ウエブを水溶性接着剤にて仮接着するかして刺繍用積層布とし、この刺繍用積層布に刺繍糸で所望の刺繍を施した後に水洗して、水溶性ウエブ（及び水溶性接着剤）を溶解することにより、刺繍糸を刺繍用基布の表面に立体的に浮き立たせたことを特徴とする、立体的刺繍製品である。

また、この発明は、刺繍用基布の表面に、水溶性ウエブを重ねるか又は水溶性ウエブを水溶性接着剤にて仮接着するかして刺繍用積層布とし、この刺繍用積層布に刺繍糸で所望の刺繍を施した後に水洗して、水溶性ウエブ（及び水溶性接着剤）を溶解することにより、刺繍糸を刺繍用基布の表面に立体的に浮き立たせることを特徴とする、立体的刺繍方法である。

次に、図面を参照しつつ、この発明を説明する。

第1図は、この発明の立体的刺繍製品を示す一部拡大断面図である。

第2図、第3図は、いずれもこの発明に使用する

る所望の刺繍を施した刺繍用積層布の一例を示す一部拡大断面図である。

図中、1は刺繍用基布、2は水溶性ウエブ、3は水溶性接着剤、4は刺繍糸である。

第2図又は第3図の所望の刺繍を施した刺繍用積層布を水洗すると、第1図の立体的刺繍製品を得ることが出来るものである。

この発明の刺繍用基布としては、各種の布地やフェルト等、従来から刺繍用基布として使用されているものが使用できる。

刺繍用基布の表面すなわち片面又は両面に、水溶性ウエブを重ねるか又は水溶性ウエブを水溶性接着剤にて仮接着するかして刺繍用積層布とする。水溶性ウエブは一枚で使用してもよく、また、複数枚重ねて使用してもよい。

水溶性接着剤としては、ボパール等の適宜の水溶性接着剤が使用できる。

刺繍用積層布には、刺繍糸により、手刺繍或いは機械刺繍等の通常の方法で所望の刺繍を施して、所望の刺繍を施した刺繍用積層布を得る。

刺繍糸は、従来から刺繍糸として使用されている通常のものを使用すればよく、例えば、各種の色糸や各種の金銀糸が使用できる。

次に、所望の刺繍を施した刺繍用積層布を水洗する。この水洗により、水溶性ウエブ（及び水溶性接着剤）が溶解する。その結果、水溶性ウエブ（及び水溶性接着剤）が占めていた部分が空間となり、刺繍糸が刺繍用基布の表面に立体的に浮き立つものである。

(実施例)

刺繍用基布としてワッペン用フェルト基布を使用してその片面に、水溶性ウエブとして厚さ0.65mmの冷水可溶紙（株）クラレ製）を5枚重ねて刺繍用積層布を得た。

次に、刺繍用積層布に、刺繍糸として赤色及び黒糸の色糸と丸撚り金糸3本の合糸品を使用して、機械刺繍を施した。

その後、刺繍を施した刺繍用積層布を水に浸して冷水可溶紙を溶解し、乾燥した。

その結果、刺繍糸が冷水可溶紙5枚の厚さ分す

なわち約3mmだけフェルト基布より浮き立った立体的刺繍製品を得ることができた。

(発明の効果)

この発明は、従来のように有機溶剤に可溶なウエブを使用してそれを有機溶剤で溶解するものではなく、水溶性ウエブを使用してそれを水で溶解するものであるから、次の効果がある。

有機溶剤を使用する場合に比して、加工代が非常に低廉である。

有機溶剤を使用する場合と異なり、無臭である。従って有機溶剤を使用する場合と異なり、公害が発生しない。

有機溶剤を使用する場合と異なり、作業面での特別の安全衛生対策は不要である。

有機溶剤を使用する場合と異なり、特別の防火対策は不要である。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、この発明の立体的刺繍製品を示す一部拡大断面図である。

第2図、第3図は、いずれもこの発明に使用する

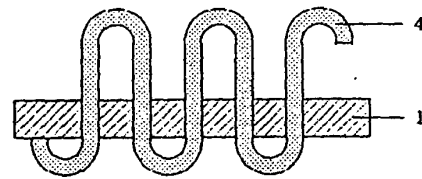
る所望の刺繍を施した刺繍用積層布の一例を示す一部拡大断面図である。

図中、1は刺繍用基布、2は水溶性ウェブ、3は水溶性接着剤、4は刺繍糸である。

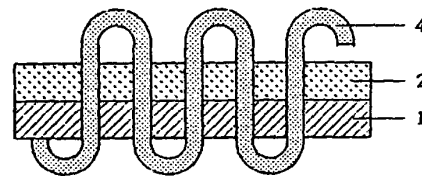
特許出願人
株式会社 麗光

図面

第1図



第2図



第3図

